

# 7 バイオ炭活用による三方よし(生産者よし、消費者よし、企業よし)プロジェクト

コンソーシアム名: バイオ炭活用による三方よし(生産者よし、消費者よし、企業よし)プロジェクト (幹事団体: 長野県農業協同組合中央会)

## 事業概要

〔対象地域〕 長野県内全域

〔事業の概要〕 剪定枝等の農業残渣を燻炭化し農地等の土づくりに役立て

るとともに、その土壌からできた安全・安心な農産物を消費者に提供

○農業残渣の燻炭化(バイオ炭施用)による農地・草地土壌での炭素貯留の拡大と土壌改良・土づくり

○環境にやさしい土壌からできた安全・安心な農産物の消費者への提供

○農地・草地土壌での炭素貯留を活用した「J-クレジット」との連携による農家の副収入確保

○「J-クレジット」と環境にやさしい農産物のブランド化へのスポンサーという形で、企業にCSRの取組の場を提供することによる持続可能な仕組みづくり

※J-クレジット: 温室効果ガスの排出削減量や吸収量をクレジットとして国が認証する制度

## 現状と課題

- ・肥料などの生産資材の他国依存と食料自給率の低さ
- ・地球環境の変化に対する国民の意識の低さ。(温室効果ガスの排出に配慮した農産物を価格に関係なく買うとする消費者は7%)

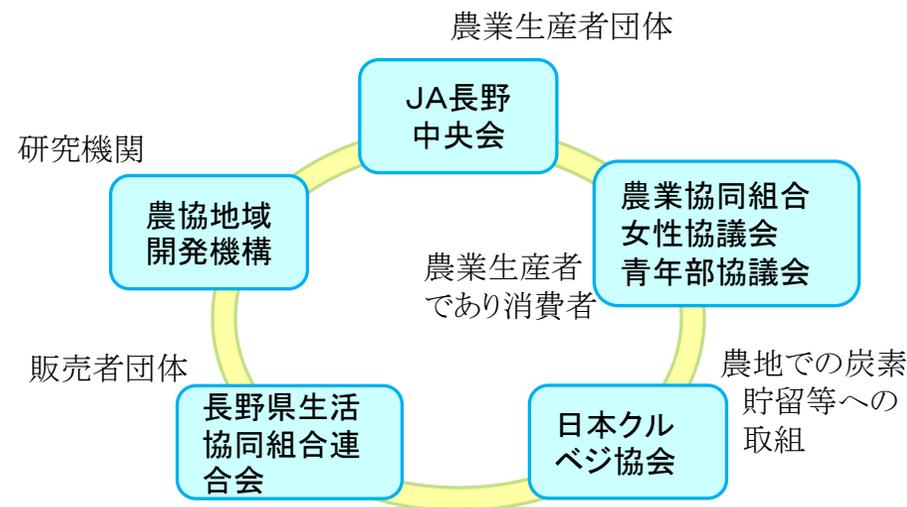
## 目指す社会変革

- ・残渣の処理から利用への転換により、地域の振興や農産物の付加価値向上
- ・一次産業を地域・地球環境のためにみんなで支える。環境を守るためには手間とコストがかかるという意識に変える。

## <コレクティブインパクト>

生産者から消費者までをつなぐ各分野の団体がバイオ炭の製造・活用、環境にやさしい安全・安心な農産物の提供、企業との連携などに取り組む。

## コンソーシアム



# 目指す社会変革・社会実験・コレクティブインパクトについて

未利用バイオマス活用によるCO2削減と環境にやさしい農産物の有利販売  
～小さなことからコツコツと...私にもできる温暖化対策～

(女性協議会、青年部協議会、JA、  
日本クルベジ協会、関西産業)

『生産者よし、消費者よし、企業よし』  
の三方よし環境保護の地域循環 実験

(日本クルベジ協会、JA)

## 残渣の燻炭化・活用

【農家】燻炭化(籾殻、剪定枝、  
廃耕地)・分析とバイオ炭活  
用農産物栽培・出荷

環境保全  
型農業の  
普及

## CSRの取組・ESG投資

地域環境に関心のある  
企業

認証申請

認証・シール交付

ESG投資  
(企業名入シール作成+財団運営費)

長野県農林研究財団  
(認定シール作成・配布)

地域環境に配慮した農  
産物栽培による  
環境配慮満足+所得増

地域環境に配慮し  
た農産物への協力  
によるCSRの達成

地域環境に配  
慮した農産物  
販売による  
CSRの達成、  
商品の差別化

バイオ炭活用農地  
ブランドシール付きの農産物  
(環境配慮協力金上乗せ価格)

A・コープ、直売所、生協、  
CGC加盟店ほか  
シール付農産物専用コーナーの設置

(日本クルベジ協会、JA)

将来的に

## 燻炭の活用

J-クレジット取引への  
参加

(日本クルベジ協会)

農産物購入

協力金上乗せ代金

地域環境に関心のある  
消費者

地域環境に配慮し  
た農産物購入協力  
による満足感

環境への配慮・保護協力

(生協連、日本クルベジ協会)

CGC(Co-operative Grocer Chain)  
全国に展開するスーパーマー  
ケットの協業組織。